

精神科外来初診患者の自殺関連事象に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間: 2024年1月23日～ 2026年3月31日

〔研究課題〕

精神科外来初診患者の自殺関連事象に関する研究

〔研究目的〕 精神科初診をした患者を対象として、希死念慮・自殺念慮・自殺準備行動・自殺企図歴等の有無、その希死念慮等が生じたきっかけ・抑制因子・援助希求行動についてその患者の精神科診断名などの患者特性の別でのその特徴を調査することを目的とします。

〔研究意義〕 希死念慮・自殺念慮・自殺準備行動・自殺企図歴等のある患者がどの程度存在するのか調べ、その希死念慮等が生じたきっかけ・抑制因子・援助希求行動について、その患者の精神科診断名などの患者特性の別でのその特徴を明らかにすることで、より適切に自殺予防をおこなっていくうえでの有益な基礎情報を得ることができることが期待できます。

〔対象・研究方法〕 本研究の対象となるのは、2019年1月から同年12月までの間に当院当科を初診された患者様です。使用するデータは、カルテに記載されている年齢・性別・希死念慮・自殺念慮・自殺準備行動・自殺企図等・精神科医による診断名などです。これらを数値として集計することで、自己診断名と医師による診断名との一致率およびその特徴や傾向について検証します。

〔研究機関名〕 帝京大学医学部附属溝口病院精神神経科

〔個人情報の取り扱い〕 対象となるデータは、全て個人情報を分からない様に加工して数量化された検査結果のみです。個人が特定される情報が公開されることは一切ありません。

〔研究終了時の情報の保管、廃棄〕 対象となるデータは、全て個人情報を加工して数量化された検査結果のみです。個人が特定される情報が公開されることは一切ありません。

資料のデータセットは、研究終了から10年間、帝京大学臨床研究センターに保管された後に廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身のデータの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 日原雄一(助手)、

研究分担者: 齋藤 正範(教授)、張 賢徳(客員教授)、水野 康弘(非常勤助手)

所属: 帝京大学医学部附属溝口病院 精神神経科

住所: 〒213-0002 神奈川県川崎市高津区二子5-1-1 TEL: 044-844-3333(代表) [内線 3314]